



◆ 将来どういう子に育ってほしいですか？ ◆

9月の猛暑もやっと落ち着き、秋空が気持ちよく澄みわたる季節となりました。食卓には秋の味覚が並び、風のさわやかさは本格的な秋の訪れを感じさせてくれます。また、道端では彼岸花の赤色がひととき目立っています。保護者、地域の皆様におかれましては、日頃から、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

興味深い記事を目にしたので、少し紹介します。「人に迷惑をかけてはいけません。」と言われて育った人は多いと思いますが、私もその一人です。日本では当たり前だと思っていることでも、外国では見方が違うということはよくあることです。「将来どういう子に育ってほしいか？」という質問を東アジアでした結果、日本では『友人を大切にする』、『人に迷惑をかけない』が圧倒的に多く、このような期待をもっている親が多い結果になりました。人は誰でも生きていますと、知らず知らずのうちに、他人に迷惑をかけています。日本で、「他人に迷惑をかけてはいけません。」と言いますが、インドでは「あなたも迷惑をかけているのだから、他人からの迷惑も許して、助けましょう。」と子どもたちには話をするそうです。このような考え方は、案外、的を射ているようにも思います。「友だちを大切にする子になってほしい」という期待感も日本では強く、日本人は小さい頃から、そのような教育を受けて育ちます。「他人に迷惑をかけない」のは、日本人の誇らしい美德です。ただ、これから多国籍化や多文化共生が進む日本では、『迷惑はお互いさま』と言った寛容な気持ちも、もち合わせていくことが大切なのかもしれません。

【子どもたちの笑顔輝くPTAバザー】



去る9月7日（土）にPTA主催のバザーが開催されました。PTA役員の皆さんは夏休み前から計画を進め、当日はPTA役員の方々以外に保護者ボランティアや中学生ボランティアにも多数ご協力いただきました。バザー前の授業参観では、少し緊張気味な児童の表情も垣間見えましたが、バザー会場では子どもたちの笑顔と熱気で溢れていました。PTAバザーにおいては、昨年から今年にかけて収集された遊休品の販売、綿菓子やかき氷などの販売、様々なゲームを楽しめるコーナー、予め注文していただいていたパンや唐揚げ、おにぎり等の飲食物を食べる会食場が用意されていました。また、子どもたちが現金を持ち歩いて落としたりすることがないようにという配慮のもと、PTA役員さんがニッシー（この日だけの西小限定通貨）を考案し、子どもたちは両替コーナーでニッシーを購入することができました。その紙幣の表には、なんと藤田校長の写真が印刷されており、子どもたちはうれしそうにニッシーを持って各コーナーを回ったり買い物を楽しんだりしていました。このような楽しいイベントを開催するために早くから準備してくださった保護者の皆様、ボランティアとして参加してくださった全ての方々に心から感謝したいと思います。

【環境美化活動へのご協力ありがとうございました】



西田布施公民館の美化づくり実行委員会のみなさんが、去る9月4日（水）9:00～草刈りや樹木の剪定等を行って下さいました。朝から気温が上がりとても暑い中、13名の方が来校され作業をしていただいたおかげで、とてもきれいに整備されました。田布施西小学校の敷地は広く、教職員だけでは手が回らないところもたくさんありますが、いつもお力添えをいただき心から感謝申し上げます。お陰様で、2学期も、とても美しく整った環境の中で教育活動を行うことができます。ありがとうございました。

山口県では、
家庭の元気応援キャンペーンを展開しています。
10月は「やまぐち家庭教育支援強化月間」です。



- ◆ 基本的な生活習慣を身につけましょう
- ◆ 家族がふれあう機会をもちましょう
- ◆ 手伝いを積極的にしましょう
- ◆ 地域でいろいろな体験活動を楽しみましょう

スローガン

「早寝早起き朝ごはん 本を読んで外遊び みんな仲良く今日も元氣」

問い合わせ 山口県教育庁地域連携教育推進課
TEL 083-933-4662

この度、県下小中学校へ一斉に配付される山口県教育庁義務教育課発行(R6.9.26)の「やまぐち学力向上だより」の表面には田布施西小学校で実施している授業づくりが、裏面には田布施西小学校のSWPBS（学校規模ポジティブ行動支援）の取組が記載されていたので、以下のとおり一部ご紹介いたします。

通常の学級における特別支援教育授業セミナーの取り組み紹介

- 学校で
 - 「子どもも先生も言葉遣いが優しくなった」
 - 「学習に前向きに取り組む子どもが増えた」
 - 「子ども同士の関係性がよくなった」等大きな成果をあげています。
- 「西小にここプロジェクト」の取組
 - ・望ましい行動を具体的に示したマトリクス（一覧表）の作成
 - ・各学級で望ましい行動をする事のよさについて指導
 - ・望ましい行動をタブレット端末で撮影し、帰りの会や玄関に設置されたモニターで紹介
 - ・行動問題の頻度を記録し、データに基づいた評価と改善

※ R6セミナー公開予定：11月15日（金）第6学年国語 第2学年音楽